

【短答式問題対策 民法】(水曜日 6 時限)

上野 秀雄

公務員試験や各種資格試験、司法試験の短答問題を使って民法の基本知識や重要条文の理解を図りたいと思います。問題及び回答は用意しますので六法（できれば判例付）を持参してください。なお、取扱う問題数はどの位にするか、解説と各自の問題処理（実践）の時間配分はどうするか、民法全体を広くカバーするか重要箇所を優先するか、条文順がいいのか普段は後回しになる債権法から入るべきか、短答問題を肢毎に分解した問題集を使った方が良いのかなどは、その時々のお出席者の状況に応じて柔軟に対応したいと思います。